

平成 21 年 7 月

お客様各位

釧路信用金庫

## 平成 20 年度地域密着型金融の取組状況について

平成 20 年度地域密着型金融の取組状況について以下のとおりご報告いたします。

### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

#### (1) 創業・新事業支援

- ◆新規創業支援について、全店での取り扱いは 21 件 399 百万円の実績となりました。  
(目標 20 件 150 百万円)
- ◆新事業展開への支援では、①小児科医院新築計画への指導・アドバイス②ホテル業から飲食業への事業転換へのアドバイス③障害者生活介護・自立支援事業の創業に関するアドバイスの事例があり、いずれも金融支援を行っております。
- ◆地元商工会議所と連携した無担保第三者保証不要の制度資金の取組について  
平成 20 年度におきましても釧路商工会議所と連携した無担保第三者保証不要の制度資金「釧路活性化貸付」の取組を継続実施いたしました。これまでの累計は 22 件 63 百万円となっております。

#### (2) 経営改善支援

- ◆企業支援グループと営業店が連携した企業支援活動  
企業支援リストアップ先数 55 件 債務者区分ランクアップ実績 6 件  
審査部内に設置されている企業支援グループが主導となり、お取引先の決算書分析や実地調査などを行うフル診断の該当は無かったものの、平成 20 年度の債務者区分ランクアップ目標はリストアップ対象企業の 10%以上に対し、実績は 10.9%とクリアすることが出来ました。

#### (3) 事業再生支援

- ◆再生ファンドや中小企業再生協議会の活用  
再生ファンド「北海道しんきんリカバリ」、中小企業再生協議会との連携を深めております。  
また、事業再生手法の研究および事業再生に向けた適格なアドバイスができる人材の育成にも努めております。

#### (4) 事業承継支援

- ◆お取引先企業を対象にスムーズな事業承継対策を目的とした「事業承継セミナー」を開催し、事業承継計画書の策定などについてアドバイスを頂きました。  
(実施日 10 月 10 日 なお、職員向けには 9 月 4 日に実施いたしました。)
- ◆後継者育成や経営者幹部の「管理会計」の強化を目的に中小基盤整備機構・釧路商工会議所と連携し「明日からできる攻めの会計」セミナーを開催いたしました。  
(実施日 11 月 27 日)

## 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

### (1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組

#### ◆スコアリングモデル融資の継続的な取組

##### ①経営改善資金「アシスト」の継続的取組

20年度実績 4件 15百万円 累計 67件 73百万円

##### ②信用保証協会付スコアリングモデル融資「たんぼぼ資金」の継続的取組

20年度実績 123件 1,124百万円 累計 257件 1,831百万円

#### ◆動産担保融資（機械設備担保）への取組

設備担保信用補完制度（ダブル保証型）「釧路しんきんMEサポート」を平成20年3月に制定、現在相談中の案件がございます。

#### ◆流動資産担保融資（ABL）の継続的な取組

20年度実績 3先 692百万円（内当座貸越 1件 100百万円）

### (2) 「目利き機能」の発揮に向けた取組

#### ◆企業を的確に評価する「目利き力」の向上の為、職員向けに実地のOJTのほか外部専門家を招聘しての勉強会の開催を行っております。

##### ①審査トレーナーの実施

##### ②事業承継セミナーの実施

##### ③北海道信用保証協会1日研修への参加

## 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

### (1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面的」再生への取組

#### ◆北海道中小企業応援ファンド組成の参加

当金庫は北海道中小企業支援センターが提唱する「地域産業の芽を見出し、これらを活用した新たな産業の創出を図るとともに、経営革新・事業化への取組みをすることにより、地域経済の自立的・継続的発展を促進する」という目的に賛同し、同応援ファンドへの組成に参加しております。

①北海道中小企業応援ファンド 平成20年度実績 27件 63百万円

### (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

#### ◆「釧路しんきん地域貢献助成制度」の取組

昭和60年、当金庫創業60周年記念事業の一つとして、地元への感謝と地域の産業・経済・文化の振興と発展を願い、「釧路しんきん地域振興基金」を設立。その後名称も改められ、新技術部門として優れた技術やサービスなどを事業化させた地元の企業を表彰する「新技術奨励賞」と地域貢献部門として地域と社会の活性化を目指して街づくりや教育・文化の振興、あるいは自然環境の保護、社会福祉の向上等の活動に対し表彰する「地域貢献奨励賞」を設け、各々助成金を贈呈する助成制度を継続して実施しております。

## 平成 20 年度釧路しんきん地域貢献奨励賞受賞者

### 【新技術奨励賞】

- ① 有限会社 加賀谷ブリック 様
- ② 有限会社 かにきち漁楽市水産 様

### 【地域貢献奨励賞】

- ① 釧路地方の地名を考える会 様
- ② 釧路少年少女合唱団 様
- ③ NPO 法人 とかち馬文化を支える会 様

## ◆「金融教育講座」の実施

この地域で生まれ育った当金庫は地域に根差した身近な金融機関として次代を担う若年層を対象に「金融教育講座」を通じて社会に出る前に最低限必要な金融知識を習得するとともに、度重なる金融犯罪から身を守ることや正しい金銭教育を身に付けてもらうことを目的に平成 19 年度より実施しており、一般的な経済・金融の解説の他、地元経済の理解や多重債務者問題にも触れての講座として、平成 20 年度も実施しております。

### 平成 20 年度実施校

- ①釧路工業高等専門学校  
「職業観の醸成と金融教育」 実施日 平成 21 年 1 月 26 日
- ②釧路短期大学  
「地域経済と金融教育」 実施日 平成 21 年 3 月 26 日

## ◆釧路地域バイオマス研修会の開催

「地球温暖化の抑制」と「化石燃料利用の抑制」という二つの命題に対して生物由来のエネルギーであるバイオマスエネルギーが注目されており、釧路地域はもともと漁業・畜産業が盛んであり、バリエーション豊かなバイオマス資源が存在していると考えられます。この地域特性を活かし未利用のエネルギー利活用と新産業創出の可能性について、農林水産省との共催により研修会を実施し、地域経済の活性化に向けて取組んだものです。

「産業創出！バイオマスを活かした地域づくり」  
実施日 平成 21 年 2 月 17 日 参加者 130 名

## (3) 地域の利用者の満足度を重視した経営

### ◆「窓口対応に係るお客様アンケート」の取組（実施内容は以下の通り）

- ①実施期間 平成 20 年 9 月 9 日 ～ 11 月 11 日
- ②対象 営業店に来店されたお客様 195 名
- ③調査項目 「明るい挨拶」「迅速な事務処理」「待ち時間」等 14 項目

### ◆「振り込め詐欺被害未然防止」の取組

地元信用金庫として日頃より、お年寄りの「家族愛」を逆手に取った卑劣極まりない悪質な犯罪である「振り込め詐欺」に対し、支店のお客様を中心に呼びかけを行い、犯罪撲滅に向けて地元警察署の協力を得て講習会の開催等を通じ「振り込め詐欺被害防止」に金庫を挙げて取組みました。

①振込め詐欺被害防止講習会の開催

実施場所は春採支店をはじめ、全5店舗にて開催いたしました。

参加者は累計で260名となりました。

②管内の金融機関では初めて店外ATMコーナーに「携帯電話電波感受装置」を設置致しました。 設置日 平成20年10月30日

③当金庫の「振込め詐欺被害防止」に向けた各取組みが評価され、平成20年12月12日に北海道警察釧路方面本部長より感謝状を授与いたしました。

なお、平成21年3月には南支店、愛国支店においてそれぞれ、実際にお客様が「振込め詐欺被害」に遭われる前に職員の機転により被害を防止いたしました。

◆「相談・苦情等対応」による「顧客満足度向上」への取組

お客様からの相談・苦情等を「大切な経営資源」として真摯に受けとめ業務改善に繋げ、お客様の保護及び利便性の向上を図る事と目的として取り組んでおります。

平成20年度「相談・苦情等対応」により実施した主な改善項目は以下の通りです。

①普通預金通帳のNB（未記帳）集約処理に係る「お知らせ文書」の変更

②「ATMによる硬貨入出金」の取扱開始（本店営業部）

③本店営業部に「車いす」を備え付けいたしました。

④「磁気防止通帳入れ」を作成いたしました。

以上

# 平成20年度 地域密着型金融の取組について

平成20年4月～平成21年3月

釧路信用金庫

## 「地域密着型金融の推進計画」の位置付け

### 経営理念

この地域(まち)を愛し豊かな未来(あす)を創造します

中期(3ヵ年)経営計画(18年4月～21年3月)

テーマ「未来への創造2006」  
基本方針「安定した収益力の確保・経営管理態勢の取組強化」

### 地域密着型金融の推進

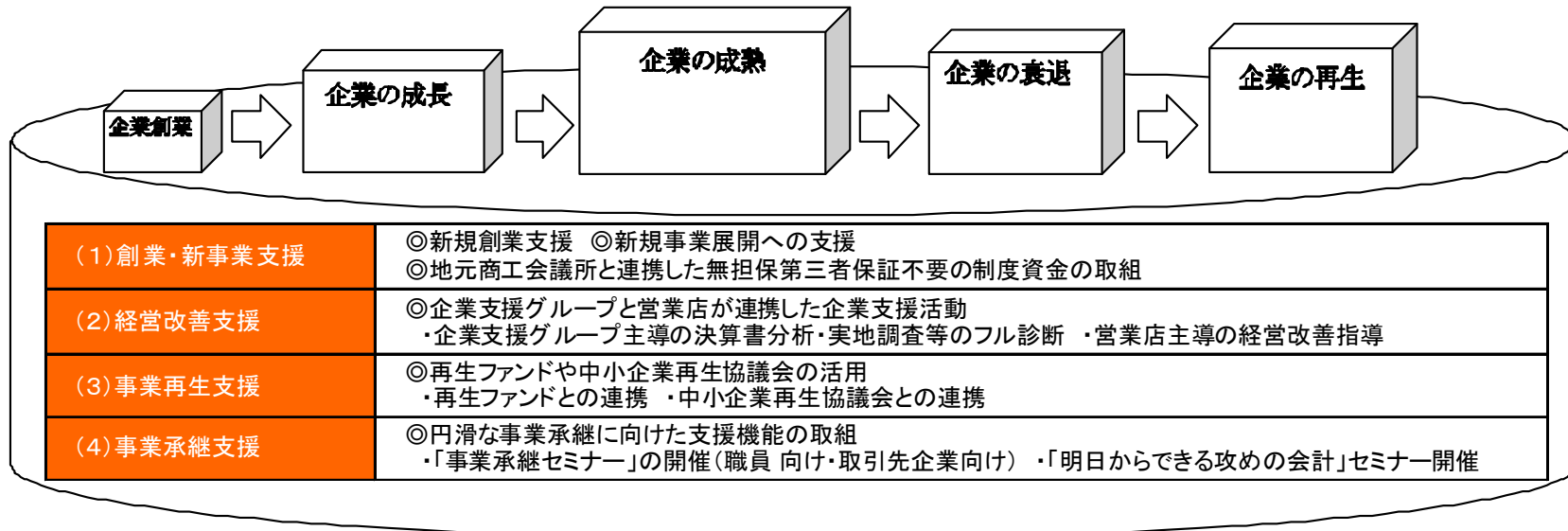
### 重点課題

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1. 法令等遵守態勢の強化   | 4. 資産の健全化         |
| 2. 顧客保護等管理態勢の強化 | 5. 人材の育成          |
| 3. 収益力の強化       | 6. CSR・地域No.1への取組 |

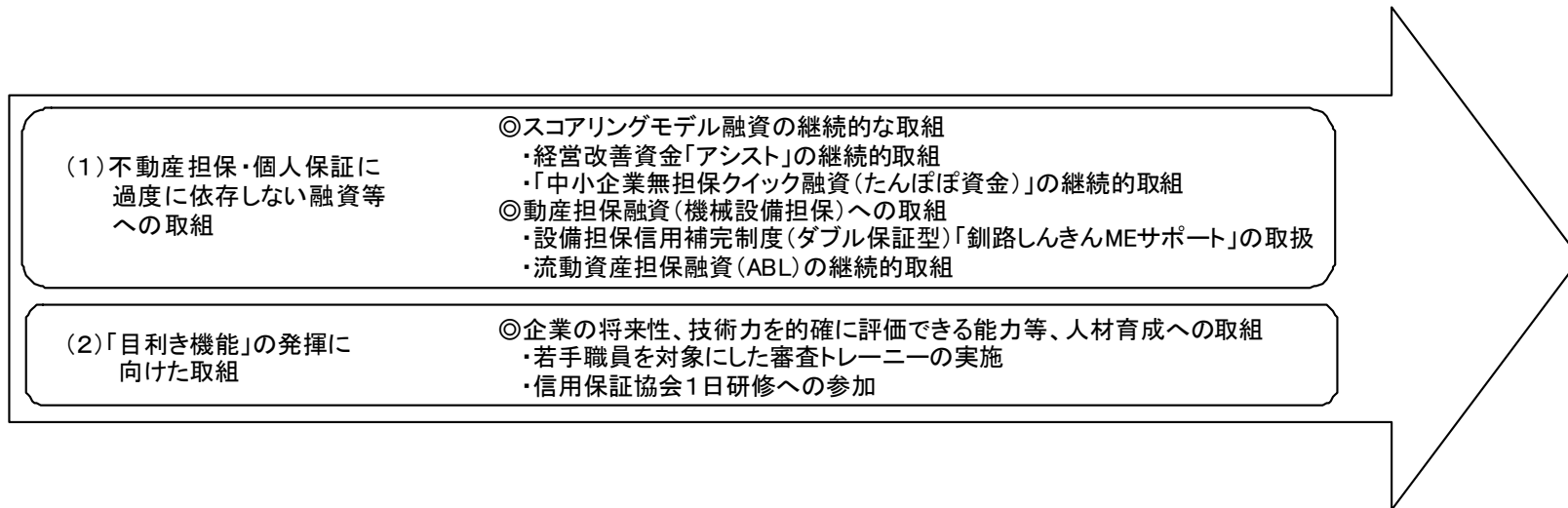
- ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化
  - 創業・新事業支援
  - 経営改善支援
  - 事業再生支援
  - 事業承継支援
- 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
  - 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組
  - 「目利き機能」の発揮に向けた取組
- 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献
  - 地域の活性化、持続可能な成長を視野に入れた、「面」的再生への取組
  - 地域活性化につながる多様なサービスの提供
  - 地域の利用者の満足度を重視した経営

# 釧路しんきんの地域密着型金融【その1】

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化



事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給の徹底



## 釧路しんきんの地域密着型金融【その2】

地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組

◎北海道中小企業応援ファンド組成の参加

地域活性化につながる多様なサービスの提供

- ◎「釧路しんきん地域貢献助成制度」の取組
- ◎金融教育講座の実施
- ◎釧路地域バイオマス研修会の開催

地域の利用者の満足度を重視した経営

- ◎「窓口対応に係るお客様アンケート」の取組
- ◎「振込め詐欺被害未然防止」の取組
  - ・振込め詐欺被害防止講習会の開催
  - ・管内初となる店外ATM「携帯電話電波感受装置」の設置
- ◎「相談・苦情等対応」による「顧客満足度向上」への取組

地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献



経営改善支援の実績について(平成20年4月～平成20年3月)

(単位:先数)

(単位:%)

	期初 債務者数	うち 経営改善支 援取組み先 数	(単位:先数)			経営改善 支援取組 み率	ランクアッ プ率	再生計画 策定率
			$\alpha$ のうち期 末に債務者 区分がラン クアップした 先数	$\beta$	$\alpha$ のうち期 末に債務者 区分が変化 しなかった先 数			
	A	$\alpha$	$\beta$	$\gamma$	$\delta$	$\alpha/A$	$\beta/\alpha$	$\delta/\alpha$
正常先 ①	1,723	2		2	0	0.1%		0.0%
要注意先 うちその他 要注意先 ②	189	53	4	49	0	28.0%	7.5%	0.0%
要注意先 うち 要管理先 ③	20	1	1	0	0	5.0%	100.0%	0.0%
破綻懸念先 ④	45	1	1	0	0	2.2%	100.0%	0.0%
実質破綻先 ⑤	43	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻先 ⑥	38	0	0	0	0	0.0%	-	-
小計 (②～⑥の計)	335	55	6	49	0	16.4%	10.9%	0.0%
合計	2,058	57	6	51	0	2.8%	10.5%	0.0%

(注)・期初債務者数及び債務者区分は20年4月当初時点のものです。

・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでおりません。